

端末を活用した授業づくり

～iPad・オクリンク活用講座～



大分県公立学校教員育成指標(教諭等)

キャリアステージ 資質能力		第0ステージ 養成期	第1ステージ 基礎形成期	第2ステージ 発展期	第3ステージ 充実深化・円熟期
		教育に対する知見を深め、求められる資質能力の基盤を形成する	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸長を図る	基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸長を図る	・発展期での経験をもとに、管理分野や教科指導等の専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力伸長を図る ・学校経営ビジョンを理解し、職責、経験に応じたリーダーシップの向上を図る
教職としての素養	倫理観・法令遵守	高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解している。	高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動の展開ができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、同僚に指導助言ができる。	
	コミュニケーション能力	状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴くことができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明ができるとともに、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整ができる。	
	教育公務員の使命と責任	教育公務員の崇高な使命を理解するとともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚を持ち、組織の一員としての行動ができるとともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として、同僚に助言ができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、学校マネジメントの中核を担う教員として、同僚に指導助言ができる。
学習指導と評価の力	授業構想力	学習指導要領を理解するとともに、育成を目指す資質能力を明確にした授業のイメージをもつことができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の指導計画を適切に実施できる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の指導計画を適切に実施できる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚に指導助言ができる。
	授業展開力	授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。	基礎的なスキルを生かした授業展開ができる。	児童生徒の実態に即した授業展開ができる。	児童生徒の実態に即した授業展開について、同僚に指導助言ができる。
	授業評価と改善	学習評価の意義と方法について理解している。	児童生徒一人一人の学習状況の把握と個に応じた適切な指導ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善について、同僚に指導助言ができる。
児童生徒指導と集団づくりの力	児童生徒理解	児童生徒理解の意義と重要性を理解している。	学級の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学年の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性の理解について、同僚に指導助言ができる。
	児童生徒指導	個や集団を指導するスキルを理解している。	保護者や校内組織と連携して、個に応じた指導ができる。	関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。	関係機関等と連携した学校全体の指導について、同僚に指導助言ができる。
特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応	特別支援教育の実践	特別支援教育に関する理念や指導・支援方法等について理解している。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、保護者や校内組織と連携し、個に応じた適切な指導・支援ができる。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、関係機関等と連携し、個に応じた適切な指導・支援ができる。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、具体的な指導・支援方法等について、同僚に指導助言ができる。
ICTや情報・教育データの活用	ICTや情報・教育データを活用した教育の実践	ICT及び情報・教育データの利活用に関する目的の理解や、知識・技術を獲得している。	ICTや情報・教育データを活用した授業及び児童生徒指導等を実践できる。	ICTや情報・教育データを活用した工夫ある授業及び児童生徒指導等を実践できる。	ICTや情報・教育データを活用した授業及び児童生徒指導等について、同僚に指導助言ができる。
教職の実践					・「芯の通った学校組織」を意識

「キャリアステージ」
発展期／充実深化・円熟期

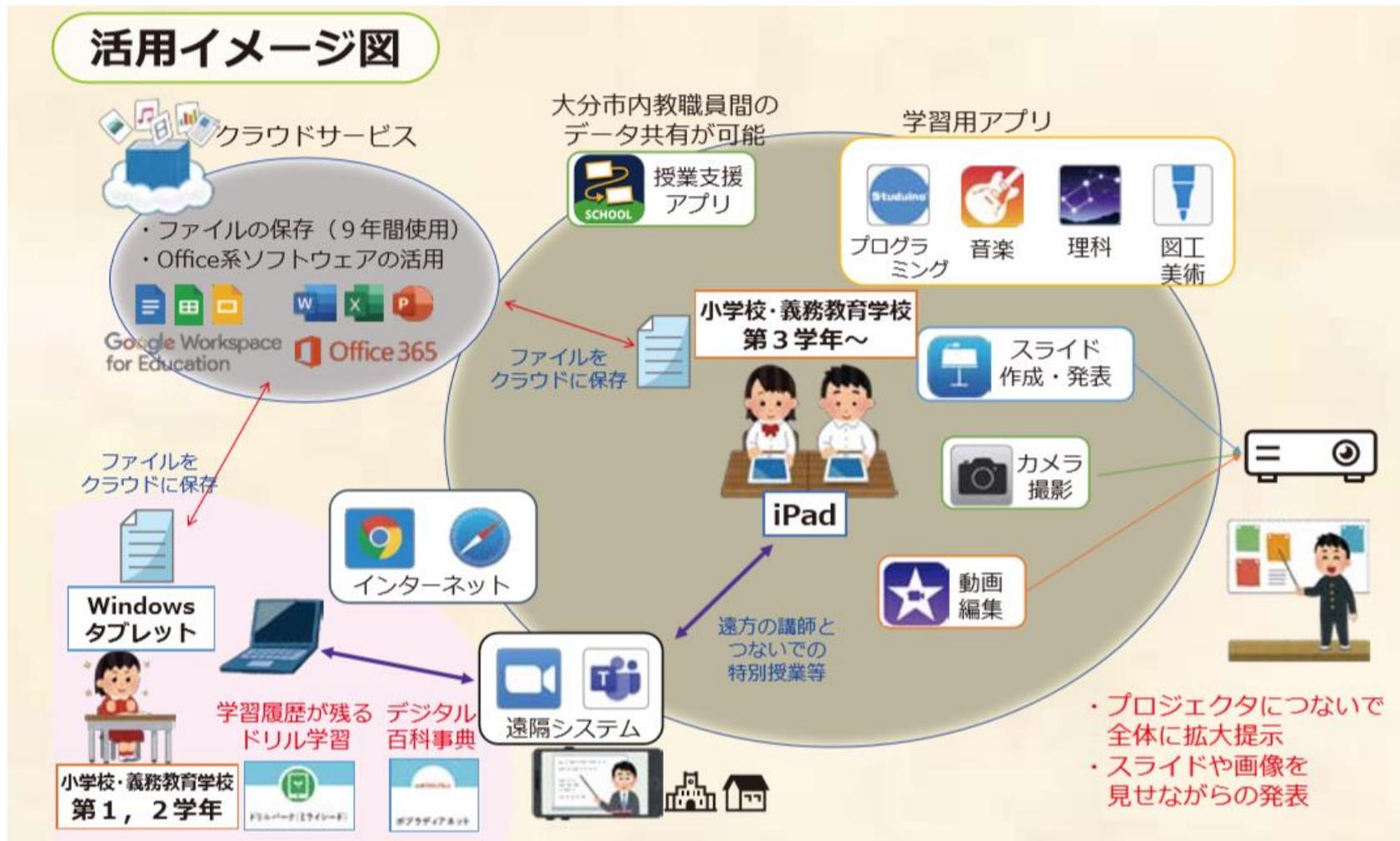
「本研修の目標」
ICTや情報・教育データを利活用した工夫ある授業及び児童生徒指導等について、同僚に指導助言できる

今日のめあて

- ① オクリンクの基本的使用方を覚えよう！
- ② 2学期からの授業でオクリンクが使える場面を考えよう！

はじめに

<保護者用リーフレットより>



■ Windows端末は、小学校1、2年生の一人1台端末

なぜ小学校 1、2 年生なの？



小学校・義務教育学校 第1,2学年

Windows端末を使用

※各学年に配備された端末を使って学習



LTE回線で、どこからでも
ネットに接続可能

学習履歴が残るドリル学習、デジタル百科事典などを活用し ICT機器の操作に慣れ親しむ。



主なソフトウェア



ドリルパーク

学習履歴が残り、
自分のペースで学習
ができるドリルソフト



オクリンク

自分の考えやアイデア
をカードにまとめ
発表できるソフト



ポプラディアネット

「総合百科事典ポプラ
ディア」のデジタル版



スクールタクト

お互いの回答を共有す
ることで、学び合いが
できるソフト

■ ソフトウェアが充実！

■ ドリルパークなど、指でタッチすれば、取り組むことができる！

慣れ親しむことが
大事！

まなびポケットにログインしよう①

①デスクトップのアイコンをクリックします。



②今日は、研修用の学校に入ります。
「学校コードの入力に戻る」をクリックし、「Zuule」を入力します。



③研修用に、児童でログインします。
指定のユーザーID、パスワードを入力します

後で困らないように
自分の学校の学校コード
をメモしておこう

まなびポケットにログインしよう②

④児童生徒としてログインできました！



※下が教員としてログインした時の画面です。
教員だけ「バンショット」というソフトが入っています。

URLを共有する①

まなびポケットを使って、
児童に見せたいサイトのURLを共有することができます。



- ・学級の児童にメッセージを送ることができる機能です。



- ①サインイン後、
「チャンネル」を選択し
タイムライン内の
「2023年度」「1年1組」を
選択します。

URLを共有する②

メッセージ アンケート クイズ ファイル

テンプレートを使う

本文

ポケモンのトレーニングにチャレンジしてみましょう。

<https://pc.pokemon-foundation.or.jp/>

ファイルを添付

②メッセージの「本文」に以下の内容を記入します。

ポケモンのトレーニングにチャレンジしてみましょう。
<https://pc.pokemon-foundation.or.jp>

メッセージ アンケート クイズ ファイル

テンプレートを使う

本文

ポケモンのトレーニングにチャレンジしてみましょう。

<https://pc.pokemon-foundation.or.jp/>

ファイルを添付

課題にする 既読ボタンをつける 予約投稿する テンプレートに保存する **投稿する**

③ **投稿する** を押すと、すぐにメッセージが投稿されます。

先生01 7/24 16:49

ポケモンのトレーニングにチャレンジしてみましょう。

<https://pc.pokemon-foundation.or.jp/>

0人

URLを共有する③

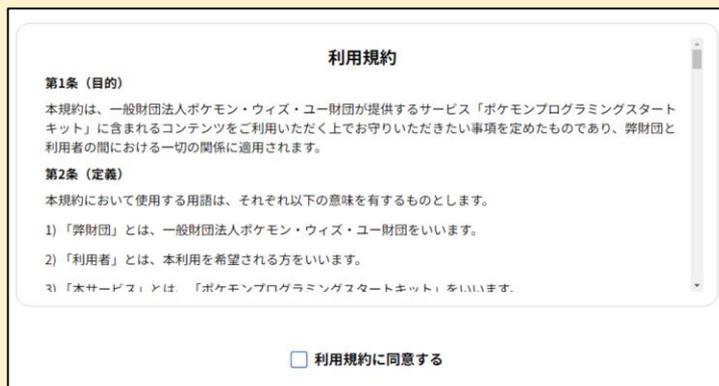
④児童生徒画面

(今、皆さんがログインしている画面)にも、メッセージが届いているので、URLを押してみましよう

低学年でも活用できる内容になっています。



ポケモンPCTトレーニング



必ず事前に確認を!

自分の学級に送ってみよう！

2学期から使えるように、自分の学級にURLを送ってみましょう

- ①画面左下のアイコンをクリックして一度ログアウトする。
(児童生徒からログアウトする)



- ②次のページの表を参考にして再度ログインします。

※特別支援学級の場合は要注意

- ③P8～P9を参考に、自分の学級にURLを送ってみましょう。

【確認】まなびポケットのID、パスワード

		R3 年度以降	備考	
使用機器		Windows 端末のみ	iPad では使用不可	
ユーザー ID	校長	k010101	校長先生用固定 ID	
	教職員等	t010101 t010102 ～ t060101 t060102	t + 学年 + 組 + 連番 (01 または 02) 1 学級につき 2 ユーザー 例) 1 年 1 組で使用する教員は t010101 または t010102 を使用する ※組数は学校によって異なる	
		特別支援 学級担当 教職員	tokushi01 ～ tokushi10	特別支援学級が複数学級ある場合は学校内で任意に割り振りし、使用する。
			tokushi11 ～ tokushi20	※小中一貫校の中学校及び碩田学園後期課程担任分
児童生徒	010101 ～ 060145	学年 + 組 + 出席番号 例) 1 年 1 組 1 番の児童は一年間 010101 を使用する ※組数は学校によって異なる		

学校コードを入力する必要はありません。
※入力を求められたときは、ヘルプデスクに連絡をしてください。

★令和 3 年 4 月 6 日付け、教委セ第 6 5 号「教育用まなびポケット等の今後の運用について（通知）」

★令和 3 年 4 月 2 7 日付け、教委セ第 3 0 7 号「教育用まなびポケット特別支援学級用ユーザーIDの追加について（通知）」

オクリンクを使ってみよう

オクリンクとは

カメラやペイントなど様々な方法で考えをカードに表現
先生や他の児童に共有できる授業支援ソフト



- カードをつなげてプレゼンテーション
- 課題を出して、回答を書く などの場面で活用

オクリンクを使ってみよう



オクリンクをつかいます



主な活用の流れ

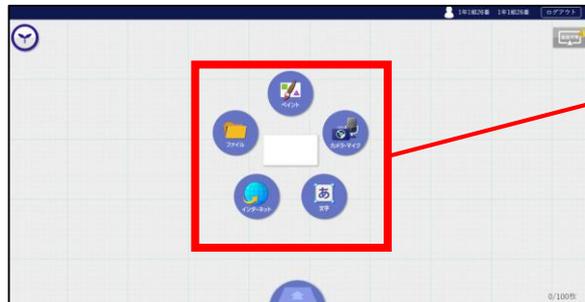
- 先生が課題を作成して、児童に送ります。
- 児童が意見を書いて先生に提出します。
- 先生が児童の意見を学級全体に共有します。

カードの基本的な作り方を学ぼう

もう一度、児童用アカウントでログインしなおします。

カードを作る①

①ボードをクリックすると、カードとリングメニューが表示されます。



フリーハンド
で文字や絵を
かく

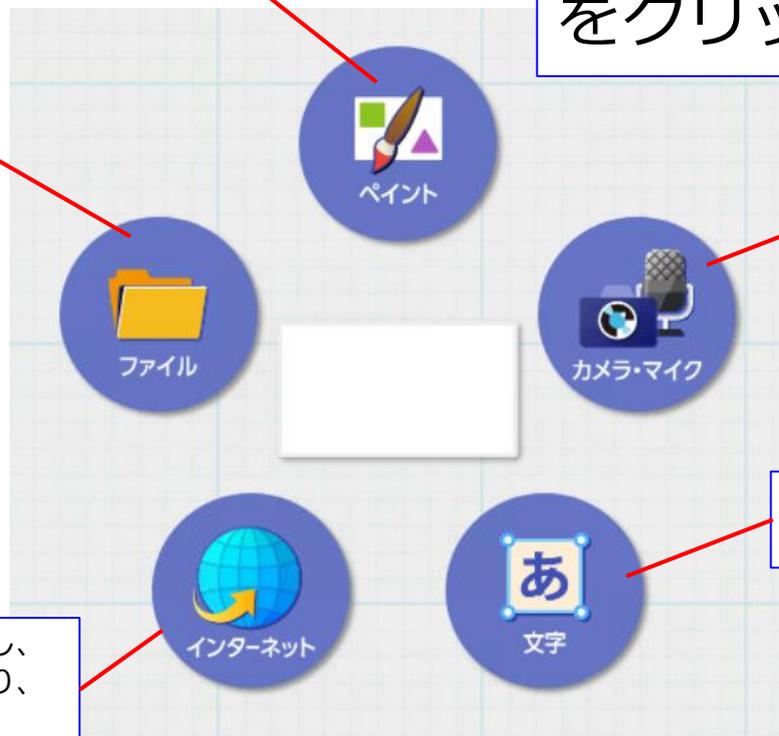
②リングメニューを選ぶ
か、真ん中の白いカード
をクリックします。

端末のファイルをカード
にする

カメラで撮影した写真を
カードにする

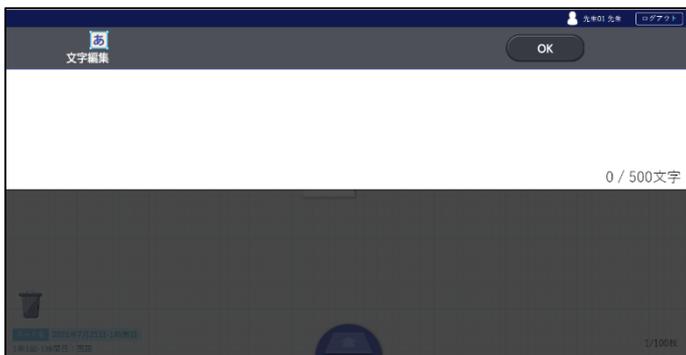
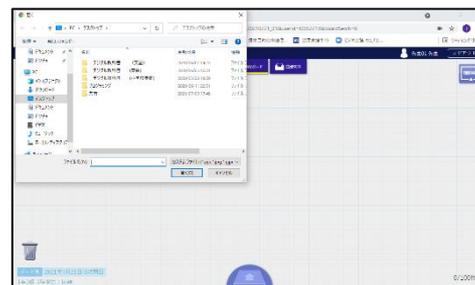
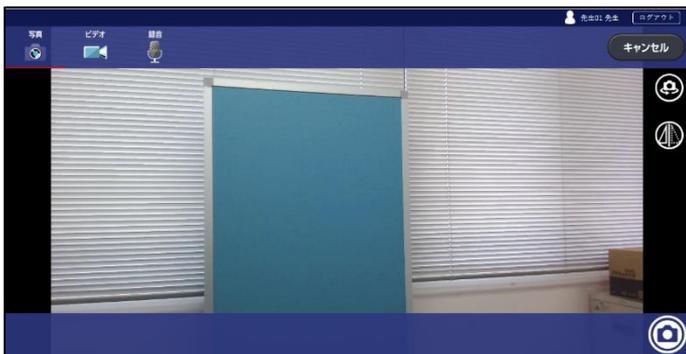
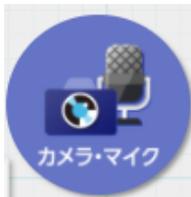
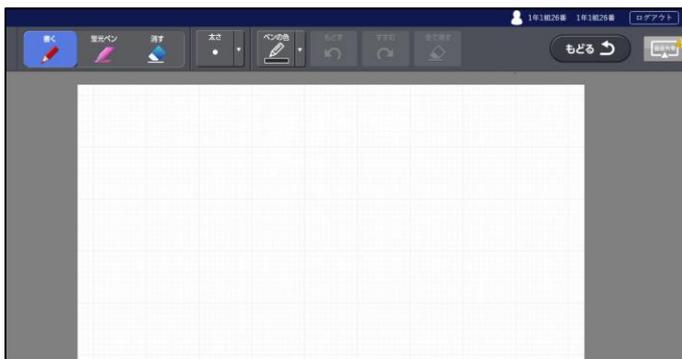
インターネットサイトを閲覧し、
画像として保存することにより、
任意の画面をカードにする

キーボードで文字入力をする



カードを作る②

リングメニューをクリックしたときの画面

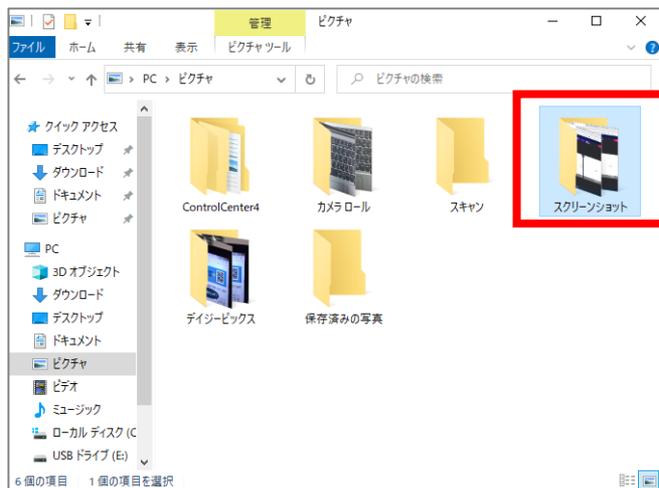
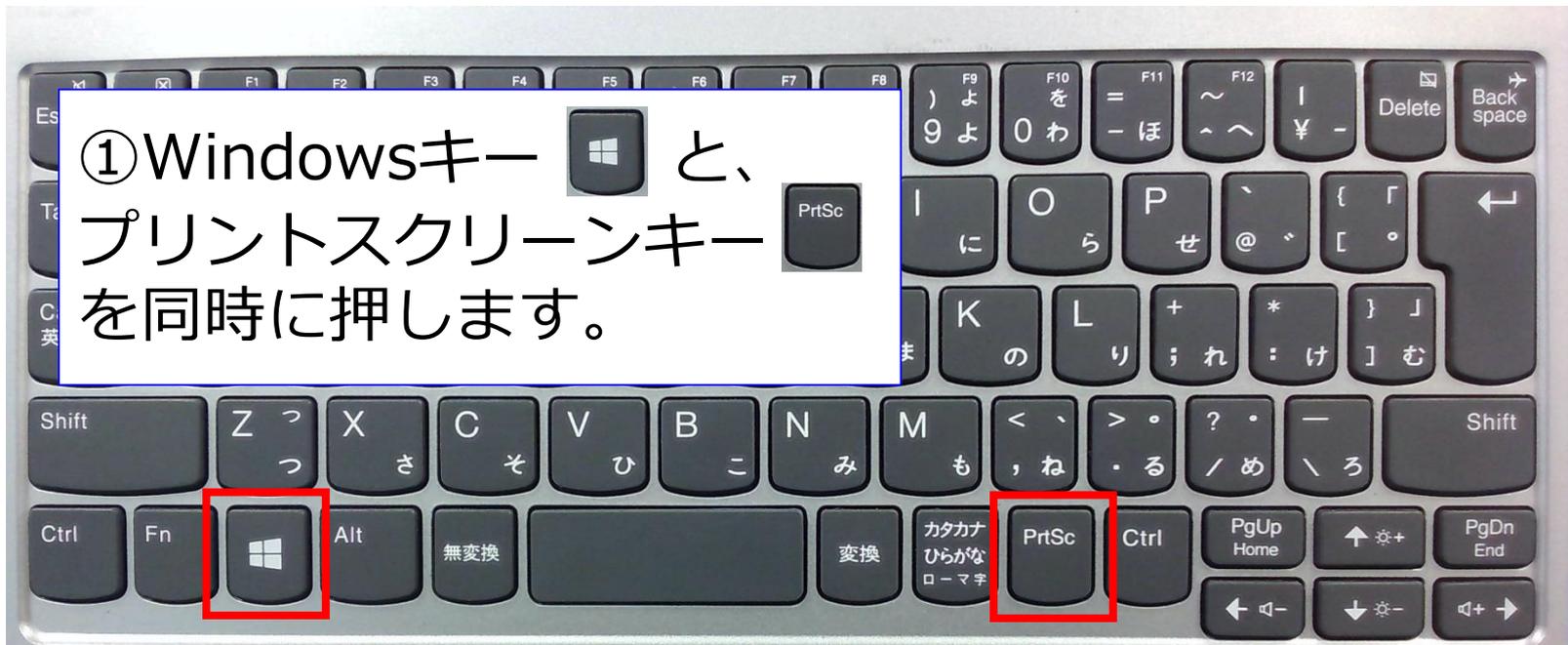


カードを作る③

ボード上のカードをクリックすると、カード編集画面が表示されます。

The image shows a digital whiteboard interface with a toolbar at the top. The toolbar contains several icons and labels: 'ペン・消しゴム' (Pen/Erase), '文字' (Text) with a blue box around the character 'あ', '図形' (Shapes), '線・矢印' (Lines/Arrows), 'カメラ・マイク' (Camera/Microphone), '取り込み' (Import), 'カードの色' (Card Color), 'タイマー' (Timer), and 'Webリンク' (Web Link). On the right side of the toolbar, there is a user profile '先生01 先生' (Teacher 01 Teacher), a 'ログアウト' (Logout) button, and a 'ほぞん' (Save) button. A '画面共有' (Share Screen) button is also visible. Below the toolbar, a grid of whiteboard space is shown. Red lines connect callout boxes to specific toolbar icons. The callout boxes contain the following text: 'ペイントモード' (Paint Mode) connected to the Pen/Erase icon; 'テキストモード' (Text Mode) connected to the Text icon; '図形の挿入' (Insert Shapes) connected to the Shapes icon; '線・矢印の挿入' (Insert Lines/Arrows) connected to the Lines/Arrows icon; 'カメラの起動' (Start Camera) connected to the Camera/Microphone icon; 'ファイル挿入' (Insert File) connected to the Import icon; 'カードの背景色変更' (Change Card Background Color) connected to the Card Color icon; 'スライドショー時の表示時間を設定' (Set Display Time during Slide Show) connected to the Timer icon; 'ウェブサイトの挿入' (Insert Website) connected to the Web Link icon; and 'カード編集モードを終了し、ボード画面に戻る' (End Card Edit Mode and Return to Board Screen) connected to the 'ほぞん' (Save) button.

カードを作る④（画面キャプチャ）



②画面キャプチャのファイルは、ピクチャの「スクリーンショット」フォルダに保存されています。

カードをつなげる（ストーリー）

The screenshot shows a digital whiteboard interface with a dark blue header. The header contains a user profile icon labeled '先生01 先生', a 'ログアウト' button, and three navigation buttons: 'LIVE モニタリング', 'MYボード', and '提出BOX'. A '画面共有' button is also visible. The main area is a light blue grid. Two horizontal story flows are shown. The top flow starts with a 'START' button, followed by two text cards, and ends with a '-' button. The bottom flow starts with a 'START' button, followed by a text card, a card with a green landscape image, a card with a watermelon image, a card with a smartphone image, and ends with a '-' button. A blue trash can icon is in the bottom left. At the bottom, there is a status bar with 'ボード名 2021年7月22日-1時間目', '1年1組-1時間目：国語', and '6/100枚'.

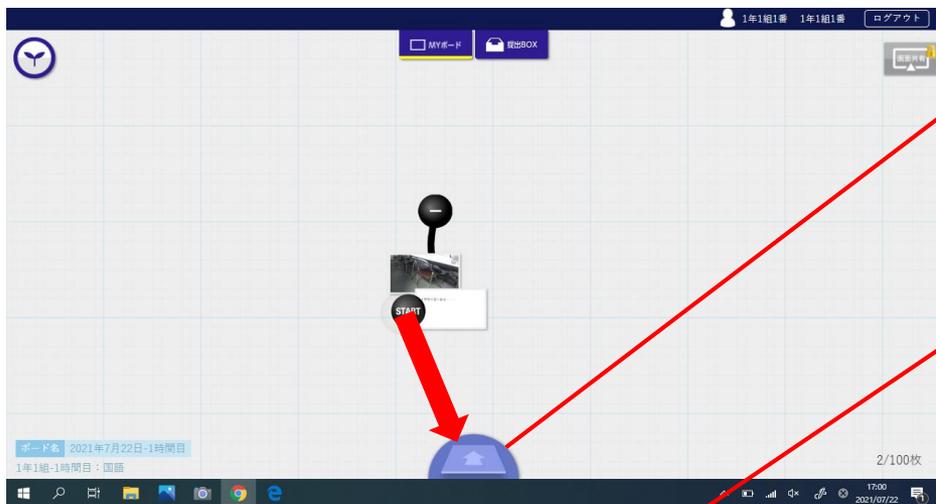
①カード同士を近づけると、ストーリーができます。

②カードをドラッグ&ドロップして移動すると、順番を入れ替えることができます。

ボード名 2021年7月22日-1時間目
1年1組-1時間目：国語
6/100枚

- ※ 「START」 ボタンをクリックするとスライドショー再生
- ※ 「-」 ボタンをクリックすると、ストーリーを折りたたむ

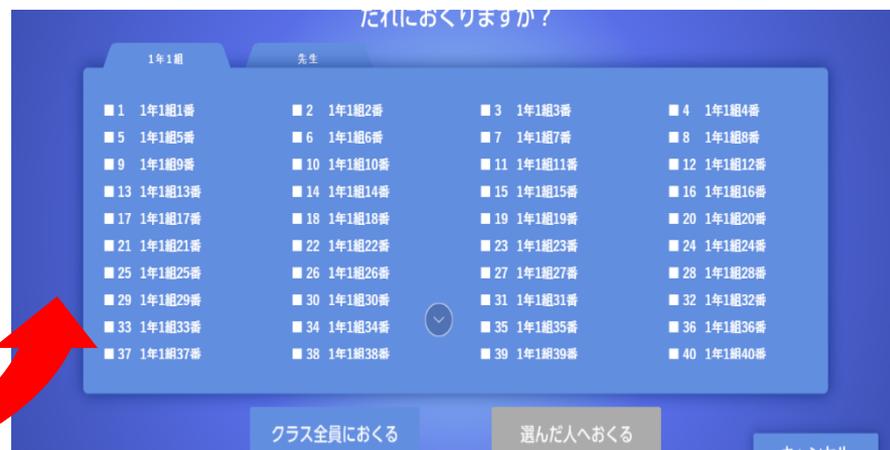
カードを送る



①カード又はストーリーを、オクルボタンにドラッグ&ドロップします。

②送信先を選択し、送信します。

※名前をクリックして選択することで、個別にカード送信ができます。

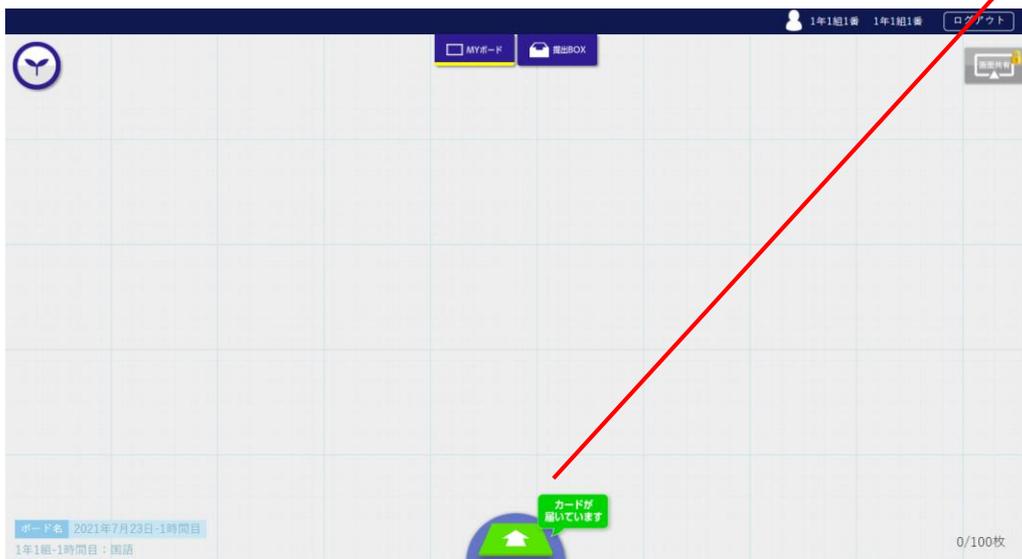


カードを受け取る

①児童がオクリンクを開く前に、先生がカードを送っておくと、左のように表示されます。

②カードを受信すると、「オクルボタン」が緑色になります。

③クリックすると、ボード上に、届いたカードが表示されます。



操作しながらオクリンクの使い方を覚えよう！

【お題】自己紹介をしよう
この夏やりたいことを
クイズ形式で紹介しよう！



① ヒントカード 1

「それをやるとこんな自分にとってこんないいことがある」をテキストで説明（文字）

② ヒントカード 2

それをやっているところをジェスチャーで表現
（カメラマイク）

③ ヒントカード 3

それをやるところを絵で表現（ペイント）

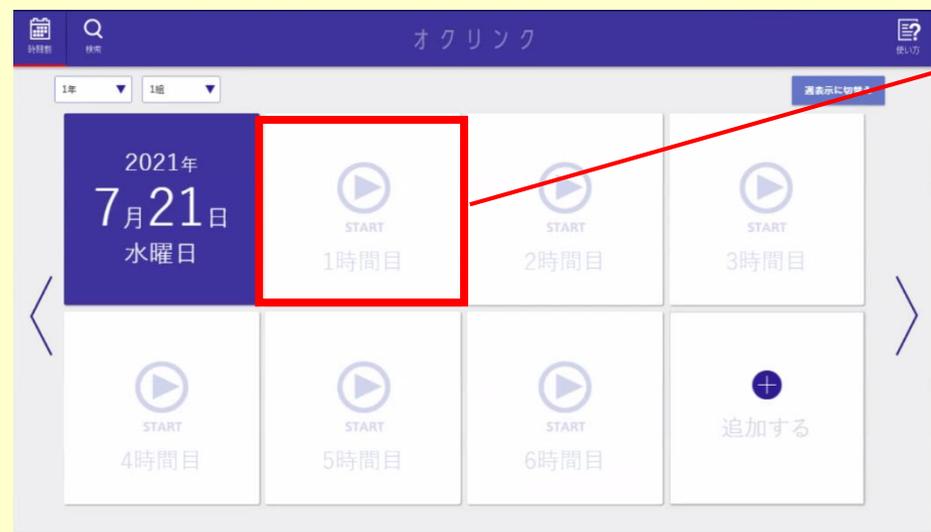
④ 答えカード（テキストで）

「先生」の操作方法を学ぼう

オクリンクで授業を始める①

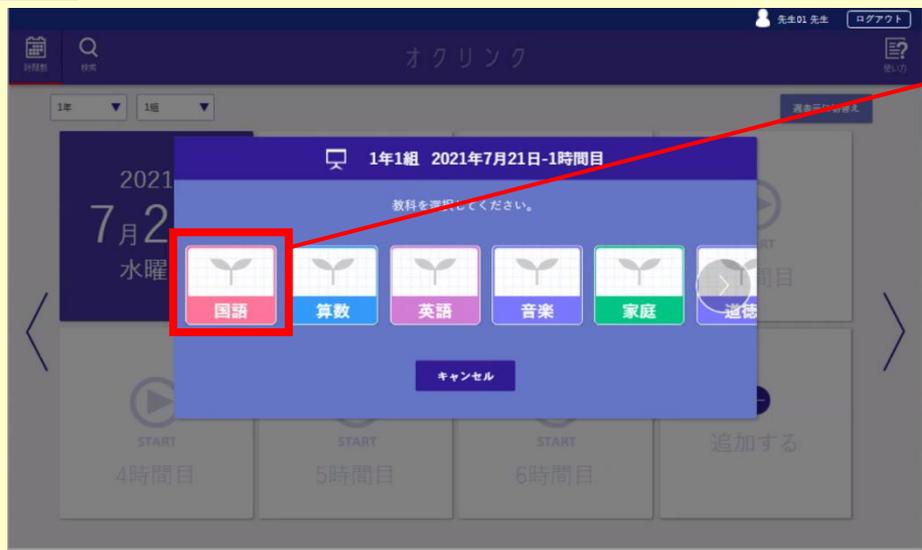


①まなびポケットの「オクリンク」をえらびます。



②学校種、学年、組を選
ぶと、時間選択の画面
が出ます。
オクリンクを使う時間
を選びます。

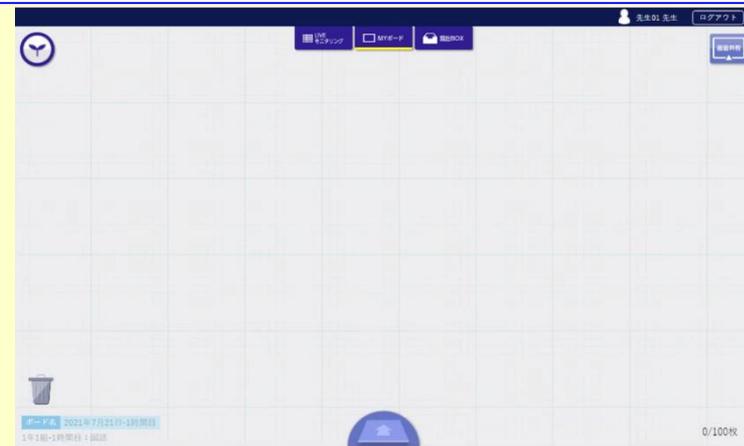
オクリンクで授業を始める②



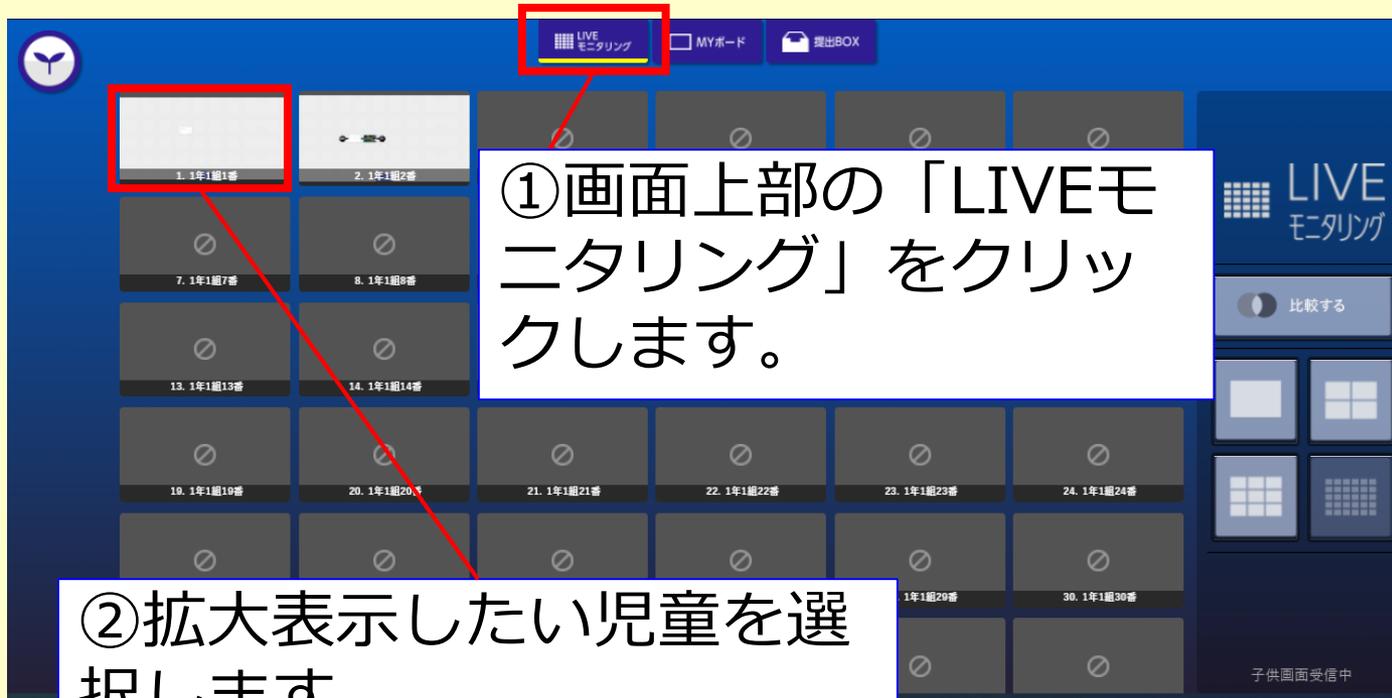
③教科を選択します。

④「スタート」で授業を開始します。

⑤ボードが表示されます。



LIVEモニタリングする



①画面上部の「LIVEモニタリング」をクリックします。

②拡大表示したい児童を選択します。

③拡大画面を終了します。

比較する

LIVE
モニタリング

MYボード

提出BOX

1. 1年1組1番

2. 1年1組2番

7. 1年1組7番

8. 1年1組8番

13. 1年1組13番

14. 1年1組14番

19. 1年1組19番

20. 1年1組20番

21. 1年1組21番

22. 1年1組22番

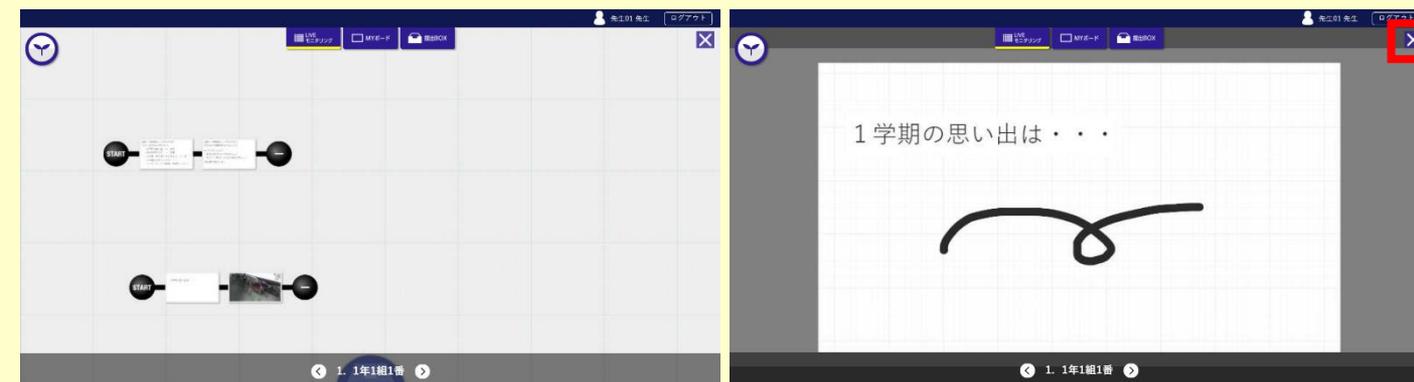
23. 1年1組23番

24. 1年1組24番

1年1組20番

30. 1年1組30番

子供画面受信中



1学期の思い出は・・・

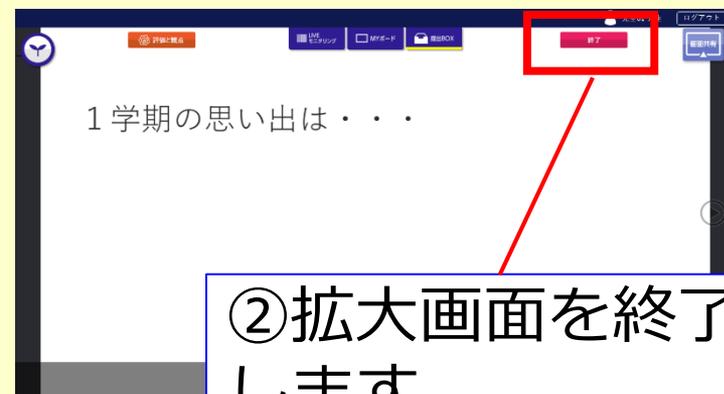
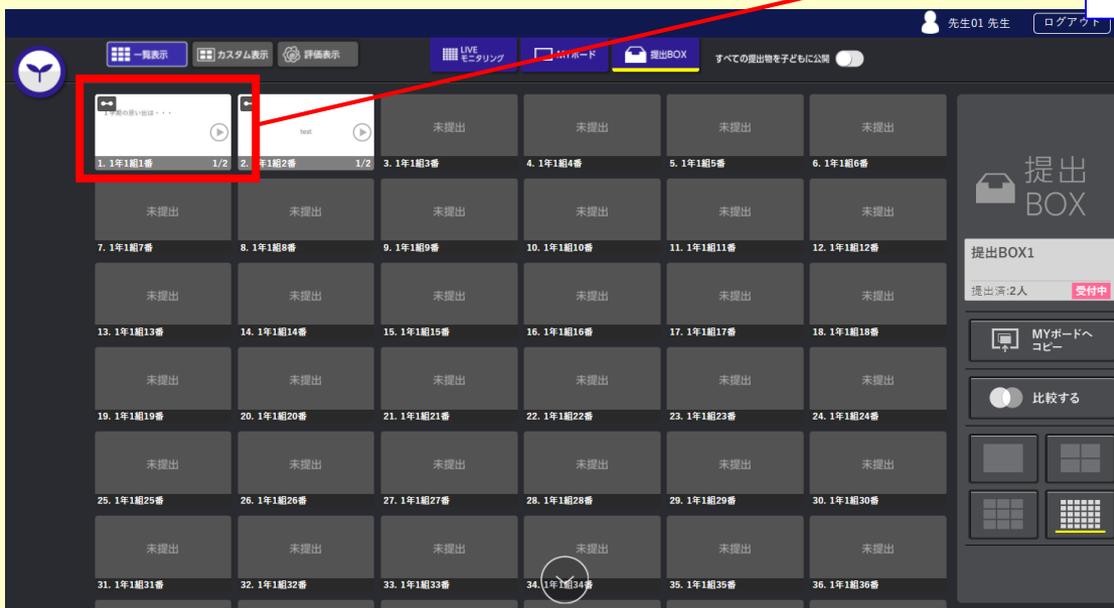
1. 1年1組1番

提出されたカードを見る①（拡大）



①画面上部の「提出BOX」をクリックし、受付中の提出BOXの「内容を表示」をクリックします。

②表示したい児童を選択します。



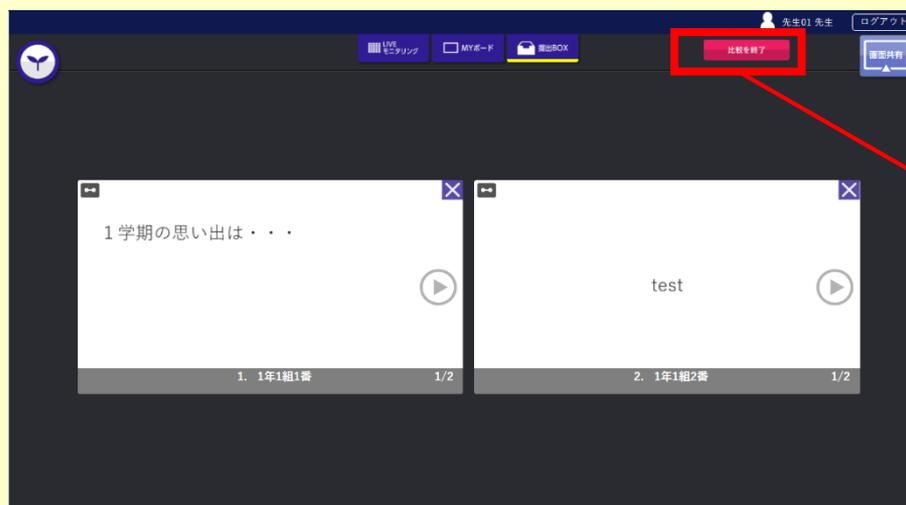
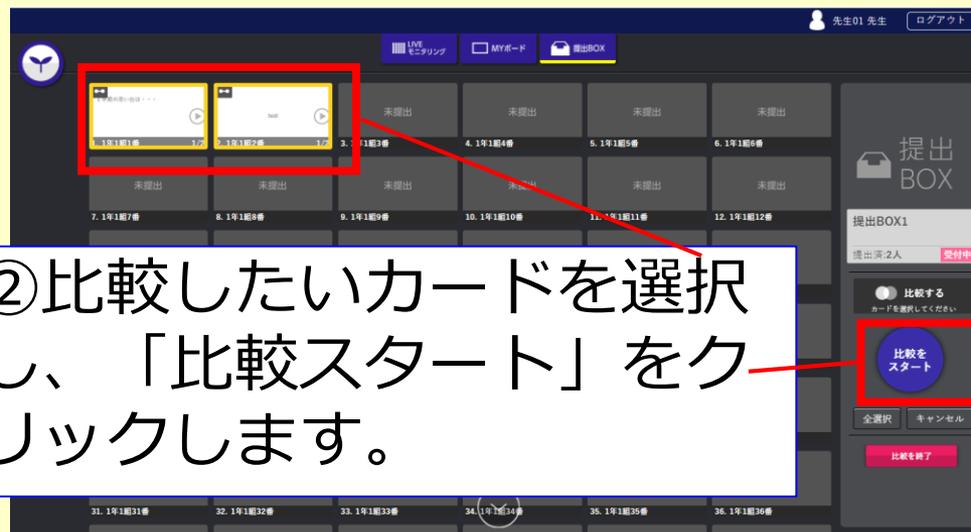
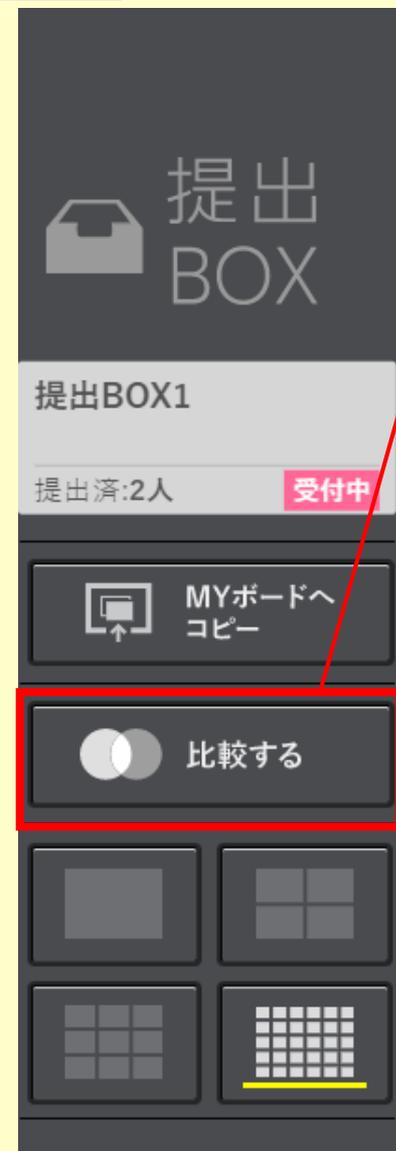
②拡大画面を終了します。

提出されたカードを見る②（比較）

①「比較する」をクリックします。

②比較したいカードを選択し、「比較スタート」をクリックします。

③比較画面を終了します。



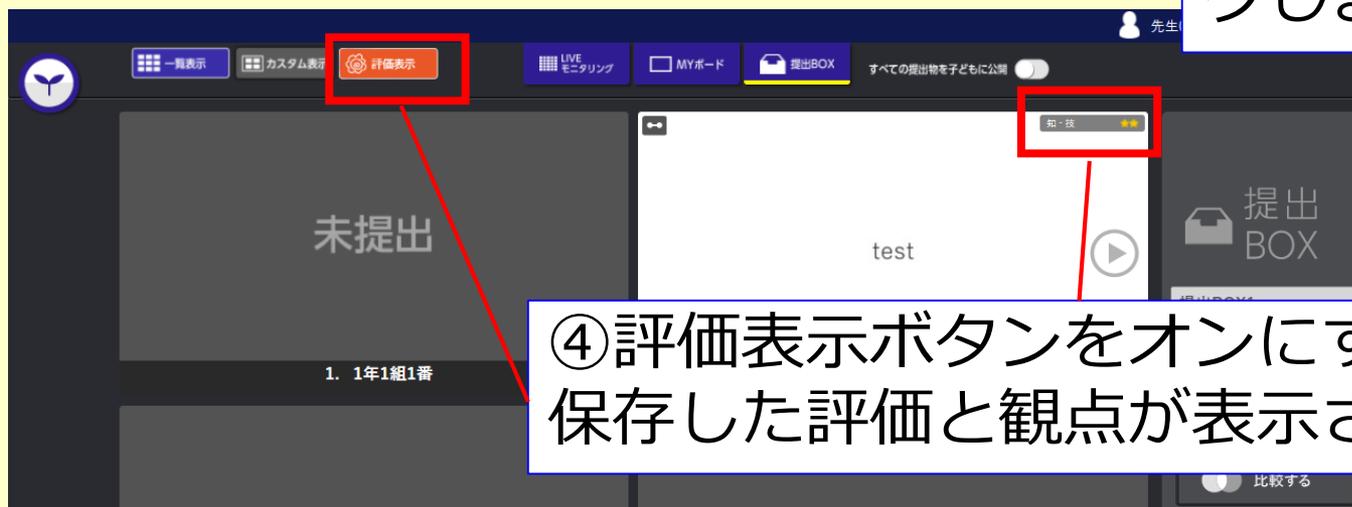
提出されたカードを見る③（評価）



①「評価と観点」をクリックします。

②プルダウンのリストから、評価と観点を選びます。

③保存ボタンをクリックします。



④評価表示ボタンをオンにすると、保存した評価と観点が表示されます。

提出されたカードにコメントをつける④（評価）

① 提出されたカードをクリックします。



② リストから、ボードペンをクリックし、色を選びます。



③ コメントなどを記入します。

④ 「閉じる」を押し、「終了」ボタンをクリックすると元の画面に戻ります。

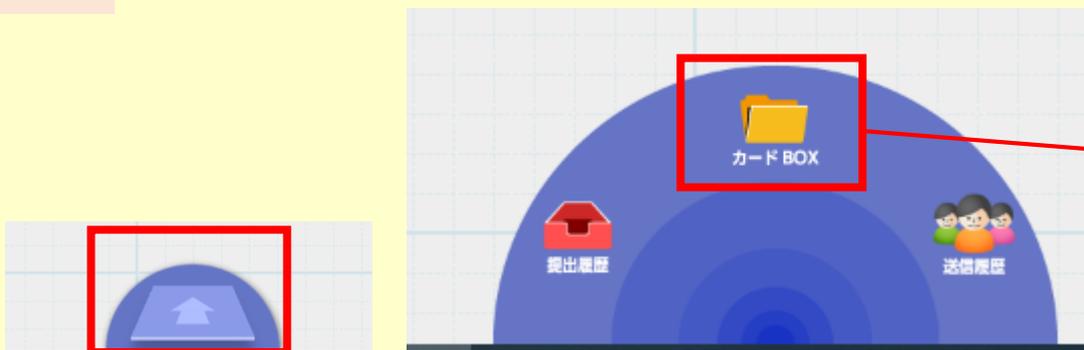


児童の画面でコメントを確認できます！



カードボックスを上手に使おう

①ボードの下部にある送信ボタンを押し、カードBOXをクリック。



ムーブノートのBOX

オクリンクのBOX

カードBOX | カードを選ぶ

オクリンクのBOX

次年度は、3年生以上の担任になるかもしれません。
その時に使いたいカードがあれば、PDFに変換し、OitのGoogleドライブ等に保存しましょう。

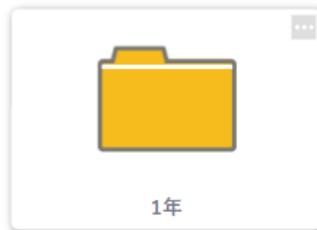
オクリンクのBOX 5個のフォルダ



自分だけが見られるBOX



学級全員が見られるBOX



学年全員が見られるBOX



学校全員が見られるBOX



教員全員が見られるBOX

やってみよう！

★先生役を体験してみよう

- ・ 3人ずつで先生役を順番に体験する
 - ①先生役の人は、写真カードを1枚児童に送る
 - ②児童役の人は、写真にコメントなどを入れて、提出BOXに提出する
 - ③先生役の人は、LIVEモニタリングや提出BOXの比較表示などをやってみる。
※画面転送もやってみる

こんな場面で使えます

★ノート、作品、観察記録などを共有、発表



出典：株式会社ベネッセコーポレーション オクリンクの事例動画
<https://www.teacher.ne.jp/miraisseed/products/okulink/>

★探検、見学などのまとめとして、発表する

- ・カードを分担して作成
- ・班でカードをつなげて発表

こんな場面で使えます

【参考資料等】

- ミライシードファンサイト：先生のためのミライシード活用支援サイト
※研修の案内等、さまざまなお役立ち情報があります！

ミライシード
ファンサイト

オンライン研修 活用事例 まなびDXストーリー アプリの操作 新着情報 お問い合わせ よくあるご質問

先生のためのミライシード活用支援サイト

全国の先生の実践事例やセミナー情報、アップデート情報等をまとめています

「ドキュメント公開中!」

夏事例大共有会

8月1日

事例共有セミナー

【8月1日(火)13:30-17:30】ミライシード Festival 夏の事例共有会

研究授業事例公開スタート!

新着情報 | その他

【研究授業サポート第一弾】研究授業事例を掲載開始しました!

まなびDXストーリー

新事例公開

新着情報 | その他

【まなびDXストーリー】「真岡市立中村中学校」のお取り組み事例をご紹介します!

字級様

セミナーアー Webセミナー

発展

ムーブノートも活用してみよう

今日のゴール！

- ① オクリンクの基本的な使い方を覚えよう！
- ② 2学期からの授業でオクリンクが使える場面を考えよう！

研修お疲れ様でした！
今後の参考にしますので、アンケートへのご協力お願いします！

